

■米EVに日本の充電器 2  
■カーシェア急速拡大中 7  
■スケート及川 500制す 16  
■年の瀬 天気大荒れ 25  
▲海老蔵さん 示談で会見 24

政治 4 国際 5  
経済 7 商況 8 9  
基・将棋 8 解説 11  
気流・小説 10  
家庭 13 文化 15  
スポーツ 16 17 18

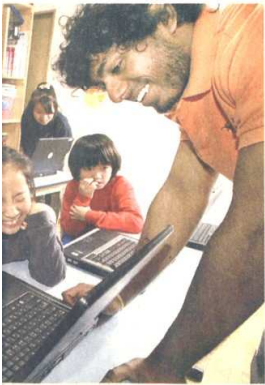
# 読売新聞

2010 年(平成22年)  
12 月 29 日 水曜日

発行所 読売新聞大阪本社 〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9 電話(06)6361-1111(代) www.yomiuri.co.jp

学生時代に海外留学を経験した日本人の親たちの世代で、早期英語教育熱が高まり、わが子をインターナショナルスクール(国際学校)へ通わせる例が目立ち始めている。国際学校は学校教育法上、小中学校として認定されないため、多

## 学校へ



端)の指導でパソコンの授業もたち(東京都武蔵野市の「リ国」で)＝守屋由子撮影

### 留学経験の親「英語身につけて

## 追い込まれ「政倫審出席」



政倫審出席を表明する小沢氏(28日午後、国会で)＝田中秀敏撮影

仕事納めの28日午後、国会で開かれた小沢一郎民主党元代表の緊急記者会見。淡々と質問に答えていた小沢氏は、強制起訴された場合、離党を求める声が党執行部にあることを指摘されると、急に表情を険しくし、語気を強めた。  
「まだ起訴もされないのに、返答しようがない」と

### 離党圧力に危機感

小沢氏がこの日、条件付きながら衆院政治倫理審査会への出席を表明したのは、「小沢切り」を鮮明にする菅首相(党代表)ら執行部の姿勢に「離党に追い込まれるかもしれない」と危機感を強めたからにほかならない。小沢氏周辺は政

民主党の小沢一郎元代表は28日午後、国会内で記者会見し、自らの資金管理団体「陸山会」の政治資金規正法違反事件について、衆院政治倫理審査会(政倫審)に出席して説明する考えを表明した。ただ、小沢氏は出席時期を「来年1月召集の通常国会中」とするなどの条件を付けたため、菅首相は同日、党役員会の決定に基づいて通常国会前の出席を求める考えを示した。小沢氏と首相の対立は、内閣改造も絡み年明けにさらに深まることが予想される。△会見要旨4面、関連記事4・25面▽

小沢氏は会見で、布し、これまで拒否した政倫審出席に、応じて、支持団体から「挙党一致で難越えるよう強い要請したことなどを総断したと説明した。ただ、小沢氏は

### 小沢氏側に文書通生

## 民主執行部「無条件で

Yomiuri Shimbun Headline coverage on Wednesday, the 29th of December, 2010



# 留学経験の親「英語身につけて」

学生時代に海外留学を経験した日本人の親たちの世代で、早期英語教育熱が高まり、わが子をインターナショナルスクール（国際学校）へ通わせる例が目立ち始めている。国際学校は学校教育法上、小中学校として認定されないため、多くの小学生が地元の学校に籍を置きつつ通う「二重学籍」となっている。最近英語に加え、中国語や高度な計算なども学べる中国やインド学校も関心を集めている。

＊

大阪市浪速区の大阪中華学校では、中国語と英語を学べる。10年前はほとんどいなかった日本人児童が、今では小学校低学年を中心に約50人。全校生徒の約2割を占める。

東京都武蔵野市のインド人学校「リトルエンジェルズ学園」は、幼稚園児と小学

## わが子 国際学校へ



インド人の先生（右端）の指導でパソコンの授業を受ける日本の子どもたち（東京都武蔵野市の「リトルエンジェルズ学園」で）＝守屋由子撮影

生計約120人のうち約8割が日本人。英語と2桁かけ算などインド式をベースにした算数、パソコンも教える。長男（8）を通わせる埼玉県白岡町の川嶋加名代さん（44）も中高生時代、米国留学した。「英語を話せて当たり前」の時代が来る。インドは数学が優秀なイメージで、両方学べるのがいい」

小学生の多くは、住民票に基づいて自動的に地元校に籍が振り分けられるため、

## 小中学校と「二重学籍」

日本の教育に不満 金沢市で全小学校に英語教育導入を推進した石原多賀子・北陸大教授の話 「母国語を身につけた上で外国語を学ぶべきだが、保護者に、日本の英語教育への不満があるのも確か。親が自己責任で国際学校に子どもを通わせるのは止めようがないのではないか」

日本語もしっかり

教育評論家の親野智可等さんの話 「子どもにとって一番良くないのは、日本語も英語も中途半端になってしまふこと。国際学校に行かせるにしても、親はそういうリスクを認識し、家庭内などでしっかり日本語を教える責任がある」

国際学校に通う子どもは事実上、籍が二つあることになる。しかし国際学校は卒業しても学校教育法上、小中の卒業資格はなく、文部科学省は「厳密には就学義務違反」とする。

このため長男が国際学校に通う大阪市内の母親（44）は「卒業証書をもつため、地元の小学校にも年数日は

通わせている」と明かす。こうした例は多いとみられるが、同省も実数は把握できておらず、「想定外」という。市町村教委や学校が保護者に通うよう指導することもあるが、それも校長の裁量次第。

籍だけを置く児童のケースを扱ったことがある大阪市立小の校長は「少しでも学校に来るよう説得し、新しい教科書は届けるようにしていた。しかし、きちんと保護者が国際学校に通わせているならば、親の教育方針でもあり強くは言えない」という。

国内でのインターナショナルスクールに飽きたらず、早くから海外へ出る子どもも少なくない。

△25面に続く▽



# 父残し母子移住

〈1面続き〉

海外留学を経験し、英語で苦労したことがある親たちの世代に広がる早期英語教育熱。海外留学も早期化が進み、父を残して母子が海外へ出るケースも登場。夏休みなどを利用した短期留学も人気だ。来年度から小学校で英語が必修となるが、「あてにできない」と、はやる親たちは走り始めている。

＊

「頑張ったよ！」。兵庫県明石市の団体職員、藤井俊樹さん(42)は、iPhone(アイフォン)のテレビ電話画面の向こうで、英文法の答案用紙を誇らしげに見せる娘に目を細めた。

妻・大子さん(38)が長女

## 高まる英語教育熱



搭乗口で、父親の藤井俊樹さん(左)との別れを惜しむ大子さん(中央)や子どもたち(11月27日、関西空港で)＝里見研撮影

## 日本から仕送り・短期留学も人気

・棕子さん(10)と長男・丈達君(5)を連れて今年7月、シンガポールに渡った。棕子さんは、世界各国から集まる子どもたちと塾で英語を学び、1月から地元の学校に入る。丈達君は幼稚園に通っている。

決断したのは大子さん。

高校卒業後に米国の大学へ留学し、授業についていくのが大変だった経験がある。教科書通りに進める分、かりやすい教授の授業ばかりを取った。「子どもには、そんな苦労をさせたくない。早い時期に英語に触れさせたかった」という。シンガポールは治安が良

く、飛行機で片道6時間半と英語圏の中でも日本と近いから選んだ。俊樹さんは「寂しいが、子どもの成長には代えがたい」と笑う。家賃、教育費など出費は月30万円近くかかり、俊樹さんの稼ぎと貯金でまかなう。俊樹さんは、英語熱の高い韓国で話題になる「キロギ・アップ」の日本版だ。

アップの日本版だ。

米国際教育研究所(本部・ニューヨーク)によると、米国の外国人留學生のうち日本人は前年度比15・1%減の約2万4800人。5年連続で減少した。ピークは1997年度の約4万7000人。その前後に

留学した人たちは30歳〜40歳代前半となり、我が子の英語教育に熱心だという。海外の長期滞在をサポートする「アエルワールド」(東京)によると、5年前に年数組だった母子の長期留学は、近年30組近くある。

担当者は「留学を経験した親は、日本の教育では英語力を伸ばすのは難しいと考えるのではないかとみる。数週間の短期留学も人気で、留学サポート大手「ラストリゾート」(同)では、小学校低学年の問い合わせが3年前に比べ、約2割増えたという。ハワイ専門の「イーストマンワールド」(同)でも、夏休みの短期留学はここ3年、5月の大型連休前に申し込みがいっぱいになる盛況ぶりだ。

留学した人たちは30歳〜40歳代前半となり、我が子の英語教育に熱心だという。海外の長期滞在をサポートする「アエルワールド」(東京)によると、5年前に年数組だった母子の長期留学は、近年30組近くある。担当者は「留学を経験した親は、日本の教育では英語力を伸ばすのは難しいと考えるのではないかとみる。数週間の短期留学も人気で、留学サポート大手「ラストリゾート」(同)では、小学校低学年の問い合わせが3年前に比べ、約2割増えたという。ハワイ専門の「イーストマンワールド」(同)でも、夏休みの短期留学はここ3年、5月の大型連休前に申し込みがいっぱいになる盛況ぶりだ。